

本会内に岡山県災害福祉救援本部を立ち上げ、緊急支援体制をとり、被災地や関係機関等との連絡調整・連携を図りながら、災害ボランティアセンターの運営支援や災害派遣福祉チーム（DWAT）の派遣等の支援活動を行うとともに、岡山県災害ボランティア特設サイトを開設し、災害ボランティアに関する情報発信を行っています。なお、7 月 30 日より、生活福祉資金（緊急小口資金）特例貸付も開始しています。

支援活動にあたっては、全国各地の社協職員の応援や関係機関等、多くの方々のご協力を得て、進めています。

<本体会議の開催（毎朝・必要に応じ随時）>

- ・毎朝 8:30 より、各支援の状況共有や今後の支援の方向性など、全社協、近畿ブロック、支援プロジェクトなど外部支援者も交え、協議を行っています。

<災害ボランティアセンター運営支援>

- ・現地災害ボランティアセンターへの職員派遣や巡回訪問により、災害ボランティアセンターの運営支援や今後の体制移行に向けた支援等を行っています。県内市町村社協職員、近畿ブロック社協職員、全社協、支援プロジェクト等からも本部支援も含め、ご協力をいただいています。8 月 31 日現在、県内災害ボランティアセンターで約 7 万を超えるボランティアの方に活動いただきました。

日付	本会職員	県内市町村社協職員	中国ブロック社協職員	近畿ブロック社協職員	全社協・支援プロジェクト
7/9（月）～ 8/24（金）	延べ 176 名	延べ 749 名	延べ 88 名	延べ 1,203 名	延べ 199 名
8/25（土）	2 名	15 名	—	30 名	1 名
8/26（日）	1 名	14 名	—	30 名	3 名
8/27（月）	3 名	16 名	—	30 名	3 名
8/28（火）	2 名	18 名	—	35 名	3 名
8/29（水）	3 名	24 名	—	35 名	2 名
8/30（木）	3 名	18 名	—	35 名	1 名
8/31（金）	3 名	16 名	—	35 名	1 名

※近畿ブロック 1クール：5日間。

- ▶ 各災害ボランティアセンターの状況は下記をご覧ください。

岡山県災害ボランティア特設サイト「Team Kibi-Dan-Go」

<https://team-kibidango.vc/>



<平成 30 年 7 月豪雨災害への支援対応に向けた市町村社協事務局長会議>

- ・8 月 28 日（火）に、このたびの豪雨災害における県内の災害支援の現状を共有し、今後の支援について検討するため、被災後 2 回目となる市町村社協事務局長会議を倉敷市で開催しました。午前中に倉敷市の被災状況、災害 VC の運営現場を視察後、午後から今後の復興期における生活支援について研修し、最後にグループ討議を行いました。外部からの支援が少なくなっていくなかで、「地元主体」の運営に切り替えていくために、岡山県内社協の気運を高める場となりました。

<災害支援ネットワークおかやま>（事務局：岡山 NPO センター、岡山県社会福祉協議会）

- ・ NPO 法人岡山 NPO センター、本会、岡山県県民生活交通課を中心に、各支援団体・機関、支援者と、岡山県内の被災地や被災者の支援状況、支援ニーズに関する情報提供と今後の支援に関する連携調整に関する会議等を行っています（毎週木曜日 19 時～21 時）。

* 第 8 回 8/30（木）

<災害福祉派遣チーム（DWAT）の派遣>

- ・ 岡山 DWAT を組成し、倉敷市真備町内の岡田小学校、二万小学校、菌小学校の 3 つの避難所において支援活動を展開しています。要配慮者支援、なんでも相談コーナー並びにふれあいサロン活動といった介護予防・症状悪化を防ぐつどいの場の取組を行うとともに、地元福祉関係機関・団体への引継ぎや連携体制の構築を進めています。なお、他県（岩手、京都、静岡、群馬、青森）DWAT にも支援協力をいただきました。岡山 DWAT としては、9/2 をもって常駐派遣を終結することになりますが、今後、地元での被災者見守り・相談支援体制が構築されるまでの間、岡山 DWAT で取り組んできた「つどいの場（ふれあいサロン活動）」を県内の社会福祉法人・施設関係者、職能団体の協力のもと、継続的に実施することとしています。

日付	本会職員	岡田小学校 7/10～			二万小学校 7/18～	菌小学校 7/19～			
		岡山 DWAT	京都 DWAT	青森 DWAT	岡山 DWAT	岡山 DWAT	岩手 DWAT	静岡 DWAT	群馬 DWAT
7/10(火)～ 8/24(金)	延べ 45 名	延べ 275 名	延べ 108 名	延べ 36 名	延べ 82 名	延べ 89 名	延べ 40 名	延べ 51 名	延べ 58 名
8/25（土）	1 名	5 名	—	—	2 名	4 名	—	—	—
8/26（日）	1 名	5 名	—	—	2 名	4 名	—	—	—
8/27（月）	1 名	5 名	—	—	2 名	4 名	—	—	—
8/28（火）	1 名	5 名	—	—	2 名	4 名	—	—	—
8/29（水）	1 名	5 名	—	—	2 名	4 名	—	—	—
8/30（木）	1 名	4 名	—	—	2 名	4 名	—	—	—
8/31（金）	1 名	4 名	—	—	2 名	4 名	—	—	—

※岡田小学校の岡山 DWAT の人数は現地コーディネーターを含む。※1 クール：5 日間。

※群馬 DWAT は事務局含む。

<生活福祉資金（緊急小口資金）特例貸付>

- ・ 7 月豪雨災害により被災された世帯を対象に、所得基準・償還期間等に関する特例措置を講じて、緊急小口資金の貸付を 7 月 30 日から県内市町村社協を窓口を開始しています。岡山市、倉敷市、総社市については、8 月 10 日までの期間、特設会場を設置し、受付を行いました。なお、特設会場の受付相談業務には、北海道・東北、東海・北陸、近畿の各ブロックから、多くの社協職員のご協力をいただきました。8 月 11 日からは倉敷市本庁の相談窓口で本会職員が受付相談業務を行っています。

■特設会場（7/30～8/10）

日付	本会職員 （各特設会 場並びに巡 回等）	岡山市／ 特設 2 か所	倉敷市／特設 5 か所 *8/4 から真備支所にも設置		総社市／ 特設 1 か所
		北海道・東北ブ ロック社協職員	近畿ブ ロック社協 職員	東海・北陸ブ ロック社協職員	東海・北陸ブ ロック社協職員
7/29(日)～ 8/10(金)	延べ 41 名	延べ 100 名 (26 名)	延べ 112 名 (25 名)	延べ 56 名 (14 名)	延べ 52 名 (13 名)

※（）内は事前打合せ会（支援開始の前日実施）参加者数

■倉敷市本庁相談窓口（8/11～8/31）：本会職員延べ 21 名

- ・本会職員 1 名が現地窓口に着駐し、相談対応を行いました。

=====
岡山県災害福祉支援本部（社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会）

〒700-0807 岡山市北区南方 2 丁目 13-1 tel (086)226-2822 fax (086)227-3566

=====